

スチューデント・アンバサダー活動報告③

★ スチューデント・アンバサダープログラムとは ★

キャンパスの国際化を担うグローバル・リーダーの育成を目指すプログラムで、参加者(日本人学生・留学生)はチームでSDGs(自分たちの思いを含めたSDGs)をテーマに、世界に目を向けられる、国際的な視野を持つきっかけになるような活動を企画実施してもらいます。当プログラムは全編英語のイベントとなっています。



【第3回】weekly Meeting チーム1 2021年月日(木) 14:30-17:00

今回は、チーム1の「Shooting star project/program」からの報告です。今回は、weekly Meeting 第一回目、グループでの最初の活動でした。イベントを通して伝えたいことを話し合い、イベントのアイデアを出しました!

大テーマ: Finding hope PJ... 他人を頼らなくても可能性を持っている。教育を通して、可能性を伸ばす。

*挑戦したいSDGs

4. 質の高い教育をみんなに、13. 気候変動、10. 人や国の不平等をなくそう

理由: 4のゴールは他のテーマと絡めやすく(防災教育など)、教育を通してイベント対象者一人一人に当事者意識を持ってほしい、SDGsは個人では手が届かない壮大なテーマだと思いを解消し、アンバサダープログラムのような小さなプログラムでも気軽に取り組んでいけるものだと思ってもらいたいという思いからテーマを選びました。



*イベント対象者

静大生...教育学部生を中心に

理由: 将来教育者となり、子どもたちに教育を幅広く提供していく立場の学生を対象にし、子どもたちとともに地球のことを考える教育について考えてもらうことで、Finding hope PJを「イベント主催者や参加者だけの一度きりのもの」で終わらせることなく、広げていってほしいと思います。

*イベント概要・具体案

- ・SDGsの課題に立ち向かう方法を考えるための事実を提供。SDGsの概念
- ・オンライン開催でもできるSDGsを体感するようなactivityを実施。(ゲーム形式)
- ・BTSのことを話す(関心の高い身近な話題を提供し、問題に当事者意識を持ってもらう)
- ・イベント参加者がwelcome世代である事実を伝える

*今回のイベントを通じて伝えたいこと

SDGsが私たちにあって身近なものであること、一人一人が課題に立ち向かうためのpotentialを持っているということをお伝えたいです。



チーム1は、教育のテーマを焦点に当て、イベントの準備をしています。他のテーマとどのように関連させた内容になるのか楽しみです!

【次回】weekly Meeting 第二回

2021年11月18日(木)

Team2が報告いたします!